

第30回 日本科学者会議・中国地区シンポジウム

持続可能な農山村の地域づくり —中国地方の取り組みを事例に—

中国山地の中山間地域は、過疎高齢化による地域衰退が喫緊の社会課題です。このシンポジウムでは、中国地方で先進的に取り組まれている事例をもとに、どのようにすれば持続可能な農山村を築くことができるのか、どこに障壁があり、どのような政策課題に直面しているのか考えます。

◆日時：2020年2月29日（土）13:30～16:30（13:00 開場）

◆会場：島根県民会館 3階・303号室

松江市殿町158、0852-22-5511（JR松江駅よりバスで「県民会館前」下車）

◆プログラム

基調講演「農業の多面的価値活用による農村振興—その現状と課題—」

谷口憲治氏（島根大学名誉教授／就実大学名誉教授、農業経済学）

報告①「地域資源を活かした付加価値の創出」

駄田井久氏（岡山大学大学院環境生命科学研究科准教授、農業経済学）

報告②「山間地域における移住者の社会的役割」

福田恵氏（広島大学大学院総合科学研究科准教授、農村社会学）

報告③「中山間地域におけるまちづくり会社の意義と課題」

多田憲一郎氏（鳥取大学地域学部教授、地域経済学）

報告④「山口県の中山間地域づくりとその影響—合併自治体周南市の事例—」

山本善積氏（山口大学名誉教授／山口県地方自治研究所、生活学）

報告⑤「阿武郡阿武町の地方創生事業と相反するイージス・アショア」

鈴木力氏（徳山大学経済学部講師、社会政策）・増山博行氏（山口大学名誉教授、物理学）

パネルディスカッション

◆資料代：500円

主催：日本科学者会議（JSA）中国地区・島根支部 共催：しまね地域自治研究所
※連絡先：松江市西川津町1060 島根大学法文学部 上園研究室 Tel：0852-32-6137